ウ. 不法投棄等通報員

廃棄物の適正処理や環境保全に協力的な市民約 100 人 を地域の推薦により任命し、散歩や通勤など、日常生活を 送る中で発見した廃棄物の不法投棄や野焼きなどの不適正 処理について、通報を求めています。

工. 不法投棄防止監視カメラ

不法投棄されやすい場所のうち30箇所に監視カメラを 設置しています。抑止効果を図るとともに、カメラに不法 投棄者の画像が撮影された場合は、警察への告発など法に 基づき厳正に対処することとしています。

オ.許可申請時の審査・指導

産業廃棄物処理業や産業廃棄物処理施設の設置にかか わる許可申請に際しては、許可の要件や技術上の基準への 適合状況を審査し、必要な指導を行っています。

◆産業廃棄物処理業者数(平成27年3月31日現在)

許可区分	収集運搬業	中間処理業	最終処分業	計
業者数	492	171	5	668

◆特別管理產業廃棄物処理業者数(平成27年3月31日現在)

許可区分	収集運搬業	中間処理業	最終処分業	計
業者数	117	23	0	140

力. 行政処分

産業廃棄物処理業者が、廃棄物処理法に違反する行為 やその他環境に関する法令違反を犯した場合は、許可の取 消や事業停止処分とするなどの厳しい処分を行っています。

◆産業廃棄物処理業者に対する行政処分件数(平成26年度)

処分内容	処分内容 許可取消		事業停止	
件数	2	2	0	

キ,紛争予防要綱、市外から流入する産業廃棄物対策

平成3年5月に策定された「北九州市産業廃棄物処理 施設の設置に係わる紛争の予防及び調整に関する要綱」に よって、産業廃棄物処理施設設置事業者と地元住民との生 活環境保全上の紛争を未然に防いでいます。

また、市外から流入する産業廃棄物対策として「北九 州市産業廃棄物の広域移動に伴う処理の適正化に関する 要綱」を制定し、市外排出事業者からの事前届出により、 産業廃棄物の量・性状を把握するとともに搬入や処分の方 法などの指導を行っています。

ク. 今後の取組

今後も廃棄物処理法の規定に基づき排出事業者や処理 業者に対する立入検査や報告徴収、不法投棄防止パトロー ル、不法投棄等通報員制度・不法投棄防止監視カメラの 活用、環境監視情報システムの活用など様々な取組によっ て、廃棄物の排出事業者責任の徹底と適正処理を推進し、 生活環境の保全に努めていきます。

(2) 自動車リサイクル法

ア.背景

使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサ イクル法) は、使用済自動車に起因するシュレッダーダス ト(自動車の解体残渣)やフロンなどによる環境問題を解 決するため平成17年1月から施行されました。

イ.これまでの取組

業者からの登録・許可申請時に際して許可の要件や各 種基準への適合状況を審査し、また必要に応じて立入検査 を行い、監視・指導を行っています。違法行為やその他環 境に関する法令違反を犯した場合は、登録・許可の取消な どの厳しい処分を行います。

ウ. 今後の取組

今後も、同法に基づき関連業者の登録・許可事務及び 立入検査・指導を行い、使用済自動車のリサイクルの適正 処理を推進していきます。

◆市内業者の登録・許可状況 (平成27年3月31日現在)

業区分	引取業者 (登録制)	フロン類 回収業者 (登録制)	解体業者 (許可制)	破砕業者 (許可制)
業者数	130	63	30	12

第2節環境産業拠点都市の形成

本市は、ものづくりの幅広いすそ野を支える産業技術の集積をもとに、ゼロ・エミッションを目指し、 エコタウン事業など循環型社会の構築を図る先駆的な取組を進めてきました。その結果、リサイクル産業 の集積においては国内トップクラスであり、海外、特にアジア地域から大きな関心が寄せられています。 今後とも、環境産業拠点機能の充実を図っていくには、廃棄物の資源化技術の開発や事業化への支援、さ らには、資源の枯渇や温暖化など地球規模の課題に対応するため、市内産業界ひいては都市全体で省資源 や省エネルギーなど多方面での取組も必要です。新たな環境産業の誘致と既存産業の環境化を推進し、資 源循環型社会を支える産業拠点の形成を目指していきます。

1.北九州エコタウン事業

〈これまでの経緯〉

- 平成元年~平成4年「響灘開発基本構想」の策定
- 平成6年~平成8年「響灘開発基本計画」の策定
- 平成9年7月10日「北九州エコタウンプラン」の策 定、国の承認

(第 1 次変更承認 H14.9.13、第 2 次変更承認 H16.10.7)

〈これまでの取組と成果〉

• 事業数 (現在稼動中)

25 事業(各種リサイクル法に対応したも の及び独自に進出したものを合わせ、わが 国最大級の事業集積)

- ・実証研究数 60 研究(終了分を含む)
- 総 投 資 額 約 704 億円 (市 69 億円、国等 126 億円、 民間 509 億円)
- 雇用者数 1.367人

■総合的な展開(北九州方式3点セット)



067 066